《弱溶剤可溶形ふっ素樹脂塗料上塗》

防食用塗料

シントーフロン#100マイルド

シントーフロン#100マイルドは、
耐候性に優れる弱溶剤可溶形ふっ素樹脂塗料です。
鋼構造物の塗替え塗装に最適な上塗り塗料です。

特長－1
耐候性に優れています

特長－2
臭気がマイルドな
弱溶剤可溶形塗料です

特長－3
塗装作業性が良好です

特長－4
鉛・クロムなどの
有害重金属を
含んでいません

用途

鋼構造物全般の重防食塗装塗替え用上塗り塗料
建築物の耐候性上塗り塗料

商品構成

品　　名	容 量	主剤(基剤)	硬化剤	色 相	混合比
シントーフロン#100マイルド	16kgセット 4kgセット	12.8kg 3.2kg	3.2kg 0.8kg	各色	主剤：硬化剤 80：20
シントーフロン#100マイルド中塗	16kgセット 4kgセット	14,4Kg 3.6kg	1.6kg 0.4kg	各色	主剤：硬化剤 90：10
塗料用シンナーA	16L･4L	——	——	——	——

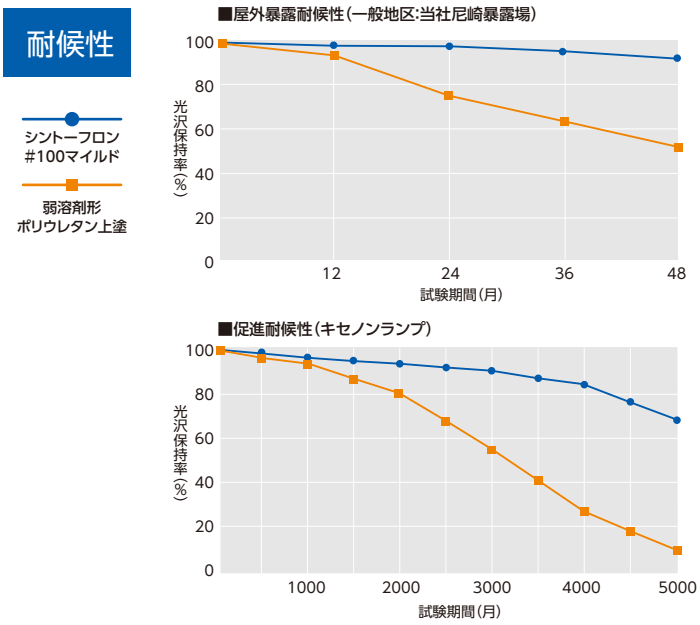
※シントーフロン#100マイルド シルバーは16Kgセットのみです。

可使時間 / 乾燥時間 / 塗装間隔

			5℃	10℃	20℃	30℃
可使時間			12時間	9時間	6時間	4時間
乾燥時間	指 触		1.5時間	1.5時間	1時間	30分
	完 全		14日	10日	7日	7日
塗装間隔	最小(同種)		1日	1日	1日	1日
	最大	(同種)	14日	10日	7日	7日
		(異種)	14日	10日	7日	7日

＊上記数値は標準値を示すもので、被塗物の形状、表面状態、環境条件などにより若干変動します。
＊詳細は塗料データシートをご参照ください。

耐候性



上塗

はけ対応　ローラー対応　エアレス対応　鉛･クロムフリー

神東塗料

シントーフロン#100マイルド

標準塗装仕様例

塗替え塗装－Ⅰ

工　程	素地調整・塗料名	標準膜厚（μm）	塗装方法	標準使用量（g/㎡/回）	希釈率（Wt%）	塗装間隔（20℃）	塗装区分
素地調整	ISO St2以上:さび発生部は、さびを除去し、油脂分などの異物は除去する。活膜部は粉化物や付着異物を除去し、塗膜表面の目粗しを行う。					6時間以内	現地
舗装塗装※1	スーパーさびコートⅡマイルド	(60)	はけ ローラー	(180)	塗料用シンナーA 5～10	1日～15日	現地
第1層（下塗り）	ネオゴーセーマイルド下塗HB	150	はけ ローラー	500	塗料用シンナーA 0～5	1日～10日	現地
第2層（中塗り）	シントーフロン#100マイルド中塗	30	はけ ローラー	140	塗料用シンナーA 0～10	1日～10日	現地
第3層（上塗り）	シントーフロン#100マイルド※2	25	はけ ローラー	120	塗料用シンナーA 0～5		現地

塗替え塗装－Ⅱ

工　程	素地調整・塗料名	標準膜厚（μm）	塗装方法	標準使用量（g/㎡/回）	希釈率（Wt%）	塗装間隔（20℃）	塗装区分
素地調整	ISO St3:さび発生部は、さびを除去して鋼材面を露出させる。塗膜脆弱部は、動力工具や手工具などで脆弱塗膜を除去する。活膜部は粉化物や付着異物を除去し、塗膜表面の目粗しを行う。					6時間以内	現地
舗装塗装※1	ネオゴーセーマイルド下塗	(60)	はけ ローラー	(200)	塗料用シンナーA 5～10	1日～20日	現地
第1層（下塗り）	ネオゴーセーマイルド下塗	60	はけ ローラー	200	塗料用シンナーA 5～10	1日～20日	現地
第2層（下塗り）	ネオゴーセーマイルド下塗	60	はけ ローラー	200	塗料用シンナーA 5～10	1日～15日	現地
第3層（中塗り）	シントーフロン#100マイルド中塗	30	はけ ローラー	140	塗料用シンナーA 0～10	1日～10日	現地
第4層（上塗り）	シントーフロン#100マイルド※2	25	はけ ローラー	140	塗料用シンナーA 0～5		現地

※1 補修塗装は鋼材露出部に適用し、補修塗装までの工程は4時間以内に行ってください。
※2 シルバー仕上げの場合、標準使用量100g/㎡/回、膜厚20μm、希釈率0～5%(はけ・ローラー)

一般的注意事項

■ 調合

1. 塗料取り扱いは、屋外または換気の良い場所で行ってください。
2. 火気厳禁です。
3. 静電気対策のため、使用する装置などは接地してください。
4. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
5. 塗料が皮膚に接触することで感作性を引き起こすことがあります。
6. 塗料の取り扱い時は、必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を使用して、塗料が身体に付着しないよう注意してください。
7. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものは、その日のうちに使用してください。
8. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
9. 主剤／硬化剤は、はかりを用いて計量し、必ず所定の比率で混合して、電動攪拌機等を用いて十分にかき混ぜてください。正しい比率でない場合、硬化不良などの不具合の原因となります。
10. さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使ってください。
11. 硬化剤は、湿気による影響を受けやすいので、分割して使用した際の残った硬化剤は、水分の影響を受けないように密閉した状態で冷暗所に保管してください。
12. 希釈剤は指定の希釈剤を使用し、希釈量は規定量内でご使用ください。

■ 塗装

1. 下塗り塗料、中塗り塗料は気温および被塗面温度が5℃以下、上塗り塗料は0℃以下のときは塗装を避けてください。また湿度85%RH以上の場合は塗装を避けてください。
乾燥遅延、付着不良、外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
2. 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は塗装を避けてください。塗膜の発泡など外観不良を生じるおそれがあります。
3. 被塗面に結露があるときは塗装を避けてください。(特に早朝、夕刻の結露には注意してください。)
4. 塗装後2時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
5. 強風、砂埃が多いときは塗装を避けてください。砂塵、海塩粒子などが、塗装中や乾燥後に付着すると塗膜性能低下や外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
6. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
7. 塗装時は、必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を着用し、身体に付着しないよう注意してください。
8. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、十分に換気を行い、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
9. 塗装中および塗膜乾燥中は、換気を十分に行ってください。
10. 屋外での塗装において、建物の換気口、空気取入れ口などから、塗料や揮発した溶剤が室内に入り込まないように適切な処置をしてください。
11. 主剤／硬化剤調合後は、直ちに塗装し可使時間内に使用してください。可使時間を過ぎた塗料で塗装すると塗膜性能低下があります。
12. 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅が生じる場合があります。あらかじめ試し塗りにより確認してください。
13. 塗料取り扱い後、塗装作業後は手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
14. 塗装器具の洗浄には、塗料用シンナーA またはラッカーシンナーをご使用ください。

■ 緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き取ってください。
6. 万が一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡、粉末消火器を用いてください。

■ 廃棄

1. 使用済ウエス、塗料カス、スプレーダスト等は、発熱、自然発火の危険があります。可燃物との接触を避け、速やかに水に濡らす等の予防対策を行ってください。
2. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■ 保管

1. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
2. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
3. 子供の手の届かない場所に保管してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
※本来の用途以外に使用しないでください。
※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング
神東塗料

本　社　〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代)　FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道　☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199
東　北　☎(022)353-6951 FAX(022)353-6952
東　京　☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553
静　岡　☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091
北　陸　☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315
名古屋　☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318
大　阪　☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
中　国　☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821
四　国　☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576
九　州　☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777

https://www.shintopaint.co.jp/

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。

このパンフレットは、環境に配慮した植物油陰気を使用しています。 VEGETABLE OIL INK TS0225AT-1-01